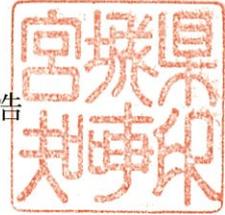


公 告

家畜改良増殖法（昭和25年法律第209号）第8条第1項の規定により農林水産大臣から種畜証明書を交付した旨通報があったので、同条第2項の規定により公示する。

令和6年11月15日

宮城県知事 村 井 嘉 浩



別記様式第1号

- (注) 1 検査成績欄には、特級、1級、2級、級外又は不合格の別を記載すること。また、不合格の場合は、その理由を付記すること。
 2 前年供用状況欄について
 ① 前年1月1日より12月31日までの間における
 ア 種付けの実績延頭数
 イ 家畜人工授精用精液の生産本数(及び払出本数)をそれぞれ区分して記入すること。
 ② 初めて独立行政法人家畜改良センターの種畜検査を受けたものについては、「新願」と記入すること。
 ③ 前年に地方の臨時検査を受けているものについては、「新願」と記載するとともに①についても併記すること。
 3 所有者の区分欄には、独立行政法人有(貸付の場合は貸付と記載)、都道府県有、市町村有、農協(同連合会、酪協、畜協等を含む。)有、団体(一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人)有、個人有、その他の別を記載すること。
 4 飼養者の住所は、郡市区町村名を記載すること。

種 畜 検 査 名 簿

種 畜 証 明 書 番 号	検 査 月 日	名 前 (登録・登記番号)	品 種	生年月日 体 高	毛 色	産 地	血 統	検 査 成 績	前 供 状 年 用 況	所 有 者 の 区 分	飼 養 者 の 住 所 氏 名
					特 徴		父 母				
32304050001	10月11日	C1233	その他	R5.1.10	白 耳標Y951	宮城県 加美郡 加美町		級外	イ20 (20)	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32304050002	10月11日	C1234	その他	R5.1.25	白 耳標Y952	宮城県 加美郡 加美町		級外	イ44 (44)	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32304050003	10月11日	C1235	その他	R5.1.19	白 耳標Y953	宮城県 加美郡 加美町		級外	イ10 (10)	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32304050004	10月11日	C1236	その他	R5.2.9	白 耳標Y954	宮城県 加美郡 加美町		級外	イ61 (61)	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32304050005	10月11日	C1237	その他	R5.2.23	白 耳標Y955	宮城県 加美郡 加美町		級外	イ23 (23)	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場

別記様式第1号

- (注) 1 検査成績欄には、特級、1級、2級、級外又は不合格の別を記載すること。また、不合格の場合は、その理由を付記すること。
 2 前年供用状況欄について
 ① 前年1月1日より12月31日までの間における
 ア 種付けの実績延頭数
 イ 家畜人工授精用精液の生産本数(及び払出本数)をそれぞれ区分して記入すること。
 ② 初めて独立行政法人家畜改良センターの種畜検査を受けたものについては、「新願」と記入すること。
 ③ 前年に地方の臨時検査を受けているものについては、「新願」と記載するとともに①についても併記すること。
 3 所有者の区分欄には、独立行政法人有(貸付の場合は貸付と記載)、都道府県有、市町村有、農協(同連合会、酪協、畜協等を含む。)有、団体(一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人)有、個人有、その他の別を記載すること。
 4 飼養者の住所は、郡市区町村名を記載すること。

種 畜 検 査 名 簿

種 畜 証明書 番 号	検 査 月 日	名 前 (登録・登記番号)	品 種	生年月日 体 高	毛 色	産 地	血 統	検 査 成 績	前 供 状 年 用 況	所 有 者 の 区 分	飼 養 者 の 住 所 氏 名
					特 徴		父 母				
32304050006	10月11日	C1238	その他	R5.3.1	白 耳標Y956	宮城県 加美郡 加美町		級外	イ19 (19)	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32304050007	10月11日	C1239	その他	R5.3.7	白 耳標Y957	宮城県 加美郡 加美町		級外	イ0 (0)	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32304050010	10月11日	C1242	その他	R5.3.15	白 耳標Y960	宮城県 加美郡 加美町		級外	イ4 (4)	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32304050012	10月11日	D2182	その他	R4.8.25	白 耳標Y962	宮城県 加美郡 加美町		級外	イ95 (95)	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32304050013	10月11日	D2183	その他	R5.2.10	白 耳標Y963	宮城県 加美郡 加美町		級外	イ13 (13)	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場

別記様式第1号

- (注) 1 検査成績欄には、特級、1級、2級、級外又は不合格の別を記載すること。また、不合格の場合は、その理由を付記すること。
 2 前年供用状況欄について
 ① 前年1月1日より12月31日までの間における
 ア 種付けの実績延頭数
 イ 家畜人工授精用精液の生産本数(及び払出本数)をそれぞれ区分して記入すること。
 ② 初めて独立行政法人家畜改良センターの種畜検査を受けたものについては、「新願」と記入すること。
 ③ 前年に地方の臨時検査を受けているものについては、「新願」と記載するとともに①についても併記すること。
 3 所有者の区分欄には、独立行政法人有(貸付の場合は貸付と記載)、都道府県有、市町村有、農協(同連合会、酪協、畜協等を含む。)有、団体(一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人)有、個人有、その他の別を記載すること。
 4 飼養者の住所は、郡市区町村名を記載すること。

種 畜 検 査 名 簿

種 畜 証 明 書 番 号	検 査 月 日	名 前 (登録・登記番号)	品 種	生年月日 体 高	毛 色	産 地	血 統	検 査 成 績	前 供 状	年 用 況	所 有 者 の 区 分	飼 養 者 の 住 所 氏 名
					特 徴		父 母					
32304050016	10月11日	D2186	その他	R5.3.2	白 耳標Y966	宮城県 加美郡 加美町		級外		10 (0)	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32304050017	10月11日	D2187	その他	R5.3.11	白 耳標Y967	宮城県 加美郡 加美町		級外		15 (5)	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32304050018	10月11日	D2188	その他	R5.3.23	白 耳標Y968	宮城県 加美郡 加美町		級外		10 (0)	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32304050019	10月11日	HD332	その他	R4.11.17	褐 耳標Y969	宮城県 加美郡 加美町		級外		10 (0)	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32304050022	10月11日	HD335	その他	R5.3.9	褐 耳標Y972	宮城県 加美郡 加美町		級外		115 (15)	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場

別記様式第1号

- (注) 1 検査成績欄には、特級、1級、2級、級外又は不合格の別を記載すること。また、不合格の場合は、その理由を付記すること。
 2 前年供用状況欄について
 ① 前年1月1日より12月31日までの間における
 ア 種付けの実績延頭数
 イ 家畜人工授精用精液の生産本数(及び払出本数)をそれぞれ区分して記入すること。
 ② 初めて独立行政法人家畜改良センターの種畜検査を受けたものについては、「新願」と記入すること。
 ③ 前年に地方の臨時検査を受けているものについては、「新願」と記載するとともに①についても併記すること。
 3 所有者の区分欄には、独立行政法人有(貸付の場合は貸付と記載)、都道府県有、市町村有、農協(同連合会、酪協、畜協等を含む。)有、団体(一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人)有、個人有、その他の別を記載すること。
 4 飼養者の住所は、郡市区町村名を記載すること。

種 畜 検 査 名 簿

種 畜 証 明 書 番 号	検 査 月 日	名 前 (登録・登記番号)	品 種	生年月日 体 高	毛 色	産 地	血 統	検 査 成 績	前 供 状 年 用 況	所 有 者 の 区 分	飼 養 者 の 住 所 氏 名
					特 徴		父 母				
32304050024	10月11日	HD337	その他	R5.3.9	褐 耳標Y974	宮城県 加美郡 加美町		級外	10 (0)	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32304050025	10月11日	HD338	その他	R5.3.10	褐 耳標Y975	宮城県 加美郡 加美町		級外	10 (0)	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32304050026	10月11日	HD339	その他	R5.2.22	褐 耳標Y976	宮城県 加美郡 加美町		級外	10 (0)	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32304050027	10月11日	HD340	その他	R5.2.22	褐 耳標Y977	宮城県 加美郡 加美町		級外	183 (83)	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32304050028	10月11日	HD341	その他	R5.3.30	褐 耳標Y978	宮城県 加美郡 加美町		級外	10 (0)	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場

別記様式第1号

- (注) 1 検査成績欄には、特級、1級、2級、級外又は不合格の別を記載すること。また、不合格の場合は、その理由を付記すること。
 2 前年供用状況欄について
 ① 前年1月1日より12月31日までの間における
 ア 種付けの実績延頭数
 イ 家畜人工授精用精液の生産本数(及び払出本数)をそれぞれ区分して記入すること。
 ② 初めて独立行政法人家畜改良センターの種畜検査を受けたものについては、「新願」と記入すること。
 ③ 前年に地方の臨時検査を受けているものについては、「新願」と記載するとともに①についても併記すること。
 3 所有者の区分欄には、独立行政法人有(貸付の場合は貸付と記載)、都道府県有、市町村有、農協(同連合会、酪協、畜協等を含む。)有、団体(一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人)有、個人有、その他の別を記載すること。
 4 飼養者の住所は、郡市区町村名を記載すること。

種 畜 検 査 名 簿

種 畜 証 明 書 番 号	検 査 月 日	名 前 (登録・登記番号)	品 種	生年月日 体 高	毛 色	産 地	血 統	検 査 成 績	前 供 状	年 用 況	所 有 者 の 区 分	飼 養 者 の 住 所 氏 名
					特 徴		父 母					
32304050029	10月11日	HD342	その他	R5.3.30	褐 耳標Y979	宮城県 加美郡 加美町		級外		10 (0)	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32304050030	10月11日	HD343	その他	R5.3.30	褐 耳標Y980	宮城県 加美郡 加美町		級外		10 (0)	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32304050031	10月11日	HD344	その他	R5.3.11	褐 耳標Y981	宮城県 加美郡 加美町		級外		10 (0)	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32304050033	10月11日	HD346	その他	R5.3.29	褐 耳標Y983	宮城県 加美郡 加美町		級外		116 (16)	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32304050034	10月11日	HD347	その他	R5.3.30	褐 耳標Y984	宮城県 加美郡 加美町		級外		10 (0)	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場

別記様式第1号

- (注) 1 検査成績欄には、特級、1級、2級、級外又は不合格の別を記載すること。また、不合格の場合は、その理由を付記すること。
 2 前年供用状況欄について
 ① 前年1月1日より12月31日までの間における
 ア 種付けの実績延頭数
 イ 家畜人工授精用精液の生産本数(及び払出本数)をそれぞれ区分して記入すること。
 ② 初めて独立行政法人家畜改良センターの種畜検査を受けたものについては、「新願」と記入すること。
 ③ 前年に地方の臨時検査を受けているものについては、「新願」と記載するとともに①についても併記すること。
 3 所有者の区分欄には、独立行政法人有(貸付の場合は貸付と記載)、都道府県有、市町村有、農協(同連合会、酪協、畜協等を含む。)有、団体(一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人)有、個人有、その他の別を記載すること。
 4 飼養者の住所は、郡市区町村名を記載すること。

種 畜 検 査 名 簿

種 畜 証 明 書 番 号	検 査 月 日	名 前 (登録・登記番号)	品 種	生年月日 体 高	毛 色	産 地	血 統	検 査 成 績	前 供 状	年 用 況	所 有 者 の 区 分	飼 養 者 の 住 所 氏 名
					特 徴		父 母					
32304050035	10月11日	HD348	その他	R5.3.29	褐 耳標Y985	宮城県 加美郡 加美町		級外		10 (0)	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32304050038	10月11日	HD351	その他	R4.12.11	褐 耳標Y988	宮城県 加美郡 加美町		級外		10 (0)	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32304050039	10月11日	HD352	その他	R5.1.23	褐 耳標Y989	宮城県 加美郡 加美町		級外		10 (0)	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32304050042	10月11日	HD355	その他	R5.2.9	褐 耳標Y992	宮城県 加美郡 加美町		級外		10 (0)	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32304050043	10月11日	HD356	その他	R5.2.12	褐 耳標Y993	宮城県 加美郡 加美町		級外		10 (0)	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場

別記様式第1号

- (注) 1 検査成績欄には、特級、1級、2級、級外又は不合格の別を記載すること。また、不合格の場合は、その理由を付記すること。
 2 前年供用状況欄について
 ① 前年1月1日より12月31日までの間における
 ア 種付けの実績延頭数
 イ 家畜人工授精用精液の生産本数(及び払出本数)をそれぞれ区分して記入すること。
 ② 初めて独立行政法人家畜改良センターの種畜検査を受けたものについては、「新願」と記入すること。
 ③ 前年に地方の臨時検査を受けているものについては、「新願」と記載するとともに①についても併記すること。
 3 所有者の区分欄には、独立行政法人有(貸付の場合は貸付と記載)、都道府県有、市町村有、農協(同連合会、酪協、畜協等を含む。)有、団体(一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人)有、個人有、その他の別を記載すること。
 4 飼養者の住所は、郡市区町村名を記載すること。

種 畜 検 査 名 簿

種 畜 証 明 書 番 号	検 査 月 日	名 前 (登録・登記番号)	品 種	生年月日 体 高	毛 色	産 地	血 統	検 査 成 績	前 供 状	年 用 況	所 有 者 の 区 分	飼 養 者 の 住 所 氏 名
					特 徴		父 母					
32304050044	10月11日	HD357	その他	R5.2.9	褐 耳標Y994	宮城県 加美郡 加美町		級外		10 (0)	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32404060001	10月11日	M13H34	その他	R6.1.22	白 耳標9598	カナダ		級外		新願	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32404060002	10月11日	M14H08	その他	R6.1.23	白 耳標9605	カナダ		級外		新願	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32404060003	10月11日	M13H80	その他	R6.1.23	白 耳標9608	カナダ		級外		新願	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32404060004	10月11日	M14H54	その他	R6.1.23	白 耳標9639	カナダ		級外		新願	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場

別記様式第1号

- (注) 1 検査成績欄には、特級、1級、2級、級外又は不合格の別を記載すること。また、不合格の場合は、その理由を付記すること。
 2 前年供用状況欄について
 ① 前年1月1日より12月31日までの間における
 ア 種付けの実績延頭数
 イ 家畜人工授精用精液の生産本数(及び払出本数)をそれぞれ区分して記入すること。
 ② 初めて独立行政法人家畜改良センターの種畜検査を受けたものについては、「新願」と記入すること。
 ③ 前年に地方の臨時検査を受けているものについては、「新願」と記載するとともに①についても併記すること。
 3 所有者の区分欄には、独立行政法人有(貸付の場合は貸付と記載)、都道府県有、市町村有、農協(同連合会、酪協、畜協等を含む。)有、団体(一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人)有、個人有、その他の別を記載すること。
 4 飼養者の住所は、郡市区町村名を記載すること。

種 畜 検 査 名 簿

種 畜 証 明 書 番 号	検 査 月 日	名 前 (登録・登記番号)	品 種	生年月日 体 高	毛 色	産 地	血 統	検 査 成 績	前 供 状	年 用 況	所 有 者 の 区 分	飼 養 者 の 住 所 氏 名
					特 徴		父 母					
32404060005	10月11日	M17H48	その他	R6.2.1	白 耳標9993	カナダ		級外	新願		その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32404060006	10月11日	H29T77	その他	R6.1.22	白 耳標9583	カナダ		級外	新願		その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32404060007	10月11日	H30T07	その他	R6.1.24	白 耳標9577	カナダ		級外	新願		その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32404060008	10月11日	H32T03	その他	R6.1.30	白 耳標9947	カナダ		級外	新願		その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32404060009	10月11日	H33T00	その他	R6.2.2	白 耳標9962	カナダ		級外	新願		その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場

別記様式第1号

- (注) 1 検査成績欄には、特級、1級、2級、級外又は不合格の別を記載すること。また、不合格の場合は、その理由を付記すること。
 2 前年供用状況欄について
 ① 前年1月1日より12月31日までの間における
 ア 種付けの実績延頭数
 イ 家畜人工授精用精液の生産本数(及び払出本数)をそれぞれ区分して記入すること。
 ② 初めて独立行政法人家畜改良センターの種畜検査を受けたものについては、「新願」と記入すること。
 ③ 前年に地方の臨時検査を受けているものについては、「新願」と記載するとともに①についても併記すること。
 3 所有者の区分欄には、独立行政法人有(貸付の場合は貸付と記載)、都道府県有、市町村有、農協(同連合会、酪協、畜協等を含む。)有、団体(一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人)有、個人有、その他の別を記載すること。
 4 飼養者の住所は、郡市区町村名を記載すること。

種 畜 検 査 名 簿

種 畜 証 明 書 番 号	検 査 月 日	名 前 (登録・登記番号)	品 種	生年月日 体 高	毛 色	産 地	血 統	検 査 成 績	前 供 状 年 用 況	所 有 者 の 区 分	飼 養 者 の 住 所 氏 名
					特 徴		父 母				
32404060010	10月11日	H34T45	その他	R6.2.9	白 耳標10358	カナダ		級外	新願	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32404060011	10月11日	G94P06	その他	R6.1.25	褐 耳標6068	カナダ		級外	新願	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32404060012	10月11日	G96P43	その他	R6.2.15	褐 耳標6301	カナダ		級外	新願	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32404060013	10月11日	G97P80	その他	R6.2.19	褐 耳標6305	カナダ		級外	新願	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32404060014	10月11日	G98P67	その他	R6.3.6	褐 耳標6307	カナダ		級外	新願	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場

別記様式第1号

- (注) 1 検査成績欄には、特級、1級、2級、級外又は不合格の別を記載すること。また、不合格の場合は、その理由を付記すること。
 2 前年供用状況欄について
 ① 前年1月1日より12月31日までの間における
 ア 種付けの実績延頭数
 イ 家畜人工授精用精液の生産本数(及び払出本数)をそれぞれ区分して記入すること。
 ② 初めて独立行政法人家畜改良センターの種畜検査を受けたものについては、「新願」と記入すること。
 ③ 前年に地方の臨時検査を受けているものについては、「新願」と記載するとともに①についても併記すること。
 3 所有者の区分欄には、独立行政法人有(貸付の場合は貸付と記載)、都道府県有、市町村有、農協(同連合会、酪協、畜協等を含む。)有、団体(一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人)有、個人有、その他の別を記載すること。
 4 飼養者の住所は、郡市区町村名を記載すること。

種 畜 検 査 名 簿

種 畜 証 明 書 番 号	検 査 月 日	名 前 (登録・登記番号)	品 種	生年月日 体 高	毛 色	産 地	血 統	検 査 成 績	前 供 状 年 用 況	所 有 者 の 区 分	飼 養 者 の 住 所 氏 名
					特 徴		父 母				
32404060015	10月11日	G99P77	その他	R6.3.7	褐 耳標6309	カナダ		級外	新願	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32404060016	10月11日	D03H21	その他	R5.12.8	白 耳標Y932	宮城県 加美郡 加美町		級外	新願	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32404060017	10月11日	D03H07	その他	R5.12.8	白 耳標Y933	宮城県 加美郡 加美町		級外	新願	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32404060018	10月11日	D03H14	その他	R5.12.8	白 耳標Y934	宮城県 加美郡 加美町		級外	新願	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32404060019	10月11日	D03H31	その他	R5.12.14	白 耳標Y935	宮城県 加美郡 加美町		級外	新願	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場

別記様式第1号

- (注) 1 検査成績欄には、特級、1級、2級、級外又は不合格の別を記載すること。また、不合格の場合は、その理由を付記すること。
 2 前年供用状況欄について
 ① 前年1月1日より12月31日までの間における
 ア 種付けの実績延頭数
 イ 家畜人工授精用精液の生産本数(及び払出本数)をそれぞれ区分して記入すること。
 ② 初めて独立行政法人家畜改良センターの種畜検査を受けたものについては、「新願」と記入すること。
 ③ 前年に地方の臨時検査を受けているものについては、「新願」と記載するとともに①についても併記すること。
 3 所有者の区分欄には、独立行政法人有(貸付の場合は貸付と記載)、都道府県有、市町村有、農協(同連合会、酪協、畜協等を含む。)有、団体(一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人)有、個人有、その他の別を記載すること。
 4 飼養者の住所は、郡市区町村名を記載すること。

種 畜 検 査 名 簿

種 畜 証 明 書 番 号	検 査 月 日	名 前 (登録・登記番号)	品 種	生年月日 体 高	毛 色	産 地	血 統	検 査 成 績	前 供 状 年 用 況	所 有 者 の 区 分	飼 養 者 の 住 所 氏 名
					特 徴		父 母				
32404060020	10月11日	D03H61	その他	R6.1.15	白 耳標Y936	宮城県 加美郡 加美町		級外	新願	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32404060021	10月11日	D03H86	その他	R6.1.26	白 耳標Y937	宮城県 加美郡 加美町		級外	新願	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32404060022	10月11日	C03Z10	その他	R5.12.14	白 耳標Y938	宮城県 加美郡 加美町		級外	新願	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32404060023	10月11日	C03Z52	その他	R5.12.27	白 耳標Y939	宮城県 加美郡 加美町		級外	新願	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32404060024	10月11日	C03Z57	その他	R6.1.5	白 耳標Y940	宮城県 加美郡 加美町		級外	新願	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場

別記様式第1号

- (注) 1 検査成績欄には、特級、1級、2級、級外又は不合格の別を記載すること。また、不合格の場合は、その理由を付記すること。
 2 前年供用状況欄について
 ① 前年1月1日より12月31日までの間における
 ア 種付けの実績延頭数
 イ 家畜人工授精用精液の生産本数(及び払出本数)をそれぞれ区分して記入すること。
 ② 初めて独立行政法人家畜改良センターの種畜検査を受けたものについては、「新願」と記入すること。
 ③ 前年に地方の臨時検査を受けているものについては、「新願」と記載するとともに①についても併記すること。
 3 所有者の区分欄には、独立行政法人有(貸付の場合は貸付と記載)、都道府県有、市町村有、農協(同連合会、酪協、畜協等を含む。)有、団体(一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人)有、個人有、その他の別を記載すること。
 4 飼養者の住所は、郡市区町村名を記載すること。

種 畜 検 査 名 簿

種 畜 証 明 書 番 号	検 査 月 日	名 前 (登録・登記番号)	品 種	生年月日 体 高	毛 色	産 地	血 統	検 査 成 績	前 供 状 年 用 況	所 有 者 の 区 分	飼 養 者 の 住 所 氏 名
					特 徴		父 母				
32404060025	10月11日	C04Z29	その他	R6.1.25	白 耳標Y941	宮城県 加美郡 加美町		級外	新願	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32404060026	10月11日	C04Z51	その他	R6.2.2	白 耳標Y942	宮城県 加美郡 加美町		級外	新願	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32404060027	10月11日	G4R387	その他	R5.10.28	褐 耳標Y943	宮城県 加美郡 加美町		級外	新願	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32404060028	10月11日	G4R404	その他	R5.10.28	褐 耳標Y944	宮城県 加美郡 加美町		級外	新願	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32404060029	10月11日	G4R455	その他	R5.11.21	褐 耳標Y945	宮城県 加美郡 加美町		級外	新願	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場

別記様式第1号

- (注) 1 検査成績欄には、特級、1級、2級、級外又は不合格の別を記載すること。また、不合格の場合は、その理由を付記すること。
 2 前年供用状況欄について
 ① 前年1月1日より12月31日までの間における
 ア 種付けの実績延頭数
 イ 家畜人工授精用精液の生産本数(及び払出本数)をそれぞれ区分して記入すること。
 ② 初めて独立行政法人家畜改良センターの種畜検査を受けたものについては、「新願」と記入すること。
 ③ 前年に地方の臨時検査を受けているものについては、「新願」と記載するとともに①についても併記すること。
 3 所有者の区分欄には、独立行政法人有(貸付の場合は貸付と記載)、都道府県有、市町村有、農協(同連合会、酪協、畜協等を含む。)有、団体(一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人)有、個人有、その他の別を記載すること。
 4 飼養者の住所は、郡市区町村名を記載すること。

種 畜 検 査 名 簿

種 畜 証 明 書 番 号	検 査 月 日	名 前 (登録・登記番号)	品 種	生年月日 体 高	毛 色	産 地	血 統	検 査 成 績	前 供 状 年 用 況	所 有 者 の 区 分	飼 養 者 の 住 所 氏 名
					特 徴		父 母				
32404060030	10月11日	G4R485	その他	R5.12.11	褐 耳標Y946	宮城県 加美郡 加美町		級外	新願	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32404060031	10月11日	G4R501	その他	R5.12.14	褐 耳標Y947	宮城県 加美郡 加美町		級外	新願	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32404060032	10月11日	G4R514	その他	R5.12.16	褐 耳標Y948	宮城県 加美郡 加美町		級外	新願	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32404060033	10月11日	G4R521	その他	R5.12.19	褐 耳標Y949	宮城県 加美郡 加美町		級外	新願	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32404060034	10月11日	G4R526	その他	R5.12.20	褐 耳標Y950	宮城県 加美郡 加美町		級外	新願	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場

別記様式第1号

- (注) 1 検査成績欄には、特級、1級、2級、級外又は不合格の別を記載すること。また、不合格の場合は、その理由を付記すること。
 2 前年供用状況欄について
 ① 前年1月1日より12月31日までの間における
 ア 種付けの実績延頭数
 イ 家畜人工授精用精液の生産本数(及び払出本数)をそれぞれ区分して記入すること。
 ② 初めて独立行政法人家畜改良センターの種畜検査を受けたものについては、「新願」と記入すること。
 ③ 前年に地方の臨時検査を受けているものについては、「新願」と記載するとともに①についても併記すること。
 3 所有者の区分欄には、独立行政法人有(貸付の場合は貸付と記載)、都道府県有、市町村有、農協(同連合会、酪協、畜協等を含む。)有、団体(一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人)有、個人有、その他の別を記載すること。
 4 飼養者の住所は、郡市区町村名を記載すること。

種 畜 検 査 名 簿

種 畜 証 明 書 番 号	検 査 月 日	名 前 (登録・登記番号)	品 種	生年月日 体 高	毛 色	産 地	血 統	検 査 成 績	前 供 状 年 用 況	所 有 者 の 区 分	飼 養 者 の 住 所 氏 名
					特 徴		父 母				
32404060035	10月11日	G4R540	その他	R5.12.22	褐 耳標Y801	宮城県 加美郡 加美町		級外	新願	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32404060036	10月11日	G4R567	その他	R6.1.5	褐 耳標Y802	宮城県 加美郡 加美町		級外	新願	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32404060037	10月11日	G4R566	その他	R6.1.5	褐 耳標Y803	宮城県 加美郡 加美町		級外	新願	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32404060038	10月11日	G4R606	その他	R6.1.13	褐 耳標Y804	宮城県 加美郡 加美町		級外	新願	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32404060039	10月11日	G4R597	その他	R6.1.11	褐 耳標Y805	宮城県 加美郡 加美町		級外	新願	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場

別記様式第1号

- (注) 1 検査成績欄には、特級、1級、2級、級外又は不合格の別を記載すること。また、不合格の場合は、その理由を付記すること。
 2 前年供用状況欄について
 ① 前年1月1日より12月31日までの間における
 ア 種付けの実績延頭数
 イ 家畜人工授精用精液の生産本数(及び払出本数)をそれぞれ区分して記入すること。
 ② 初めて独立行政法人家畜改良センターの種畜検査を受けたものについては、「新願」と記入すること。
 ③ 前年に地方の臨時検査を受けているものについては、「新願」と記載するとともに①についても併記すること。
 3 所有者の区分欄には、独立行政法人有(貸付の場合は貸付と記載)、都道府県有、市町村有、農協(同連合会、酪協、畜協等を含む。)有、団体(一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人)有、個人有、その他の別を記載すること。
 4 飼養者の住所は、郡市区町村名を記載すること。

種 畜 検 査 名 簿

種 畜 証 明 書 番 号	検 査 月 日	名 前 (登録・登記番号)	品 種	生年月日 体 高	毛 色	産 地	血 統	検 査 成 績	前 供 状 年 用 況	所 有 者 の 区 分	飼 養 者 の 住 所 氏 名
					特 徴		父 母				
32404060040	10月11日	G4R600	その他	R6.1.11	褐 耳標Y806	宮城県 加美郡 加美町		級外	新願	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32404060041	10月11日	G4R648	その他	R6.1.27	褐 耳標Y807	宮城県 加美郡 加美町		級外	新願	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32404060042	10月11日	G4R640	その他	R6.1.26	褐 耳標Y808	宮城県 加美郡 加美町		級外	新願	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32404060043	10月11日	G4R659	その他	R6.2.2	褐 耳標Y809	宮城県 加美郡 加美町		級外	新願	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32404060044	10月11日	G4R685	その他	R6.2.10	褐 耳標Y810	宮城県 加美郡 加美町		級外	新願	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場

別記様式第1号

- (注) 1 検査成績欄には、特級、1級、2級、級外又は不合格の別を記載すること。また、不合格の場合は、その理由を付記すること。
 2 前年供用状況欄について
 ① 前年1月1日より12月31日までの間における
 ア 種付けの実績延頭数
 イ 家畜人工授精用精液の生産本数(及び払出本数)をそれぞれ区分して記入すること。
 ② 初めて独立行政法人家畜改良センターの種畜検査を受けたものについては、「新願」と記入すること。
 ③ 前年に地方の臨時検査を受けているものについては、「新願」と記載するとともに①についても併記すること。
 3 所有者の区分欄には、独立行政法人有(貸付の場合は貸付と記載)、都道府県有、市町村有、農協(同連合会、酪協、畜協等を含む。)有、団体(一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人)有、個人有、その他の別を記載すること。
 4 飼養者の住所は、郡市区町村名を記載すること。

種 畜 検 査 名 簿

種 畜 証 明 書 番 号	検 査 月 日	名 前 (登録・登記番号)	品 種	生年月日 体 高	毛 色	産 地	血 統	検 査 成 績	前 供 状 年 用 況	所 有 者 の 区 分	飼 養 者 の 住 所 氏 名
					特 徴		父 母				
32404060045	10月11日	G4R698	その他	R6.2.13	褐 耳標Y811	宮城県 加美郡 加美町		級外	新願	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32404060046	10月11日	G4R719	その他	R6.2.16	褐 耳標Y812	宮城県 加美郡 加美町		級外	新願	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32404060047	10月11日	G4R723	その他	R6.2.23	褐 耳標Y813	宮城県 加美郡 加美町		級外	新願	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場
32404060048	10月11日	G4R747	その他	R6.2.29	褐 耳標Y814	宮城県 加美郡 加美町		級外	新願	その他	加美郡加美町字原長谷地1番 プライフーズ(株)宮城農場

別記様式第2号

- (注) 1 一般検査は、飼養者からの聞き取り及び外貌観察等により、体温、被毛、栄養、結膜、呼吸、脈はく、心音その他につき検査し異常のないものは「異常なし」と記載し、臨床症状が顕著なものは、合格したものについてもその状況を詳細に記載すること。
- 2 伝染性疾患の検査結果を、+、-に区分して記載すること。
- 3 精液の良否は、精液及び精子検査の総合判定により記載すること。
- 4 判定は、衛生検査の総合判定により合又は否のいずれかを記載すること。
- 5 備考欄には、再検査の有無その他参考事項を記載すること。
- 6 家畜伝染病予防法(昭和26年法律第166号)第5条又は第31条の規定により行う牛カンピロバクター症、トリコモナス症、馬パラチフス、オーエスキー病又はブルセラ症の検査を受け、第8条の証明書(検査当日において発後6ヶ月を経過していないもの)を有するものにつき、その証明書を利用した場合は、診断結果の文字(+、-)を○で囲むこと。
- 7 活力及び生存率は活力のパーセンテージを記載すること。ただし、+++が50%以下の場合++以上のパーセンテージを併記すること。

衛生検査成績表

検査日	名前	品種	一般検査	細密検査									判定	備考
				伝染性疾患					繁殖機能の障害					
									精子検査		精液の良否			
				牛カンピロバクター症	トリコモナス症	馬パラチフス	オーエスキー病	ブルセラ症	活力及生存率	奇形率				
10月11日	C1233	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合		
10月11日	C1234	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合		
10月11日	C1235	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合		
10月11日	C1236	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合		
10月11日	C1237	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合		

別記様式第2号

- (注)
- 1 一般検査は、飼養者からの聞き取り及び外貌観察等により、体温、被毛、栄養、結膜、呼吸、脈はく、心音その他につき検査し異常のないものは「異常なし」と記載し、臨床症状が顕著なものは、合格したものについてもその状況を詳細に記載すること。
 - 2 伝染性疾患の検査結果を、+、-に区分して記載すること。
 - 3 精液の良否は、精液及び精子検査の総合判定により記載すること。
 - 4 判定は、衛生検査の総合判定により合又は否のいずれかを記載すること。
 - 5 備考欄には、再検査の有無その他参考事項を記載すること。
 - 6 家畜伝染病予防法(昭和26年法律第166号)第5条又は第31条の規定により行う牛カンピロバクター症、トリコモナス症、馬パラチフス、オーエスキー病又はブルセラ症の検査を受け、第8条の証明書(検査当日において発後6ヶ月を経過していないもの)を有するものにつき、その証明書を利用した場合は、診断結果の文字(+、-)を○で囲むこと。
 - 7 活力及び生存率は活力のパーセンテージを記載すること。ただし、+++が50%以下の場合++以上のパーセンテージを併記すること。

衛生検査成績表

検査日	名前	品種	一般検査	細密検査							判定	備考	
				伝染性疾患					繁殖機能の障害				
				牛カンピロバクター症	トリコモナス症	馬パラチフス	オーエスキー病	ブルセラ症	精子検査	精液の良否			
10月11日	C1238	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合	
10月11日	C1239	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合	
10月11日	C1242	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合	
10月11日	D2182	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合	
10月11日	D2183	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合	

別記様式第2号

- (注)
- 1 一般検査は、飼養者からの聞き取り及び外貌観察等により、体温、被毛、栄養、結膜、呼吸、脈はく、心音その他につき検査し異常のないものは「異常なし」と記載し、臨床症状が顕著なものは、合格したものについてもその状況を詳細に記載すること。
 - 2 伝染性疾患の検査結果を、+、-に区分して記載すること。
 - 3 精液の良否は、精液及び精子検査の総合判定により記載すること。
 - 4 判定は、衛生検査の総合判定により合又は否のいずれかを記載すること。
 - 5 備考欄には、再検査の有無その他参考事項を記載すること。
 - 6 家畜伝染病予防法(昭和26年法律第166号)第5条又は第31条の規定により行う牛カンピロバクター症、トリコモナス症、馬パラチフス、オーエスキー病又はブルセラ症の検査を受け、第8条の証明書(検査当日において発後6ヶ月を経過していないもの)を有するものにつき、その証明書を利用した場合は、診断結果の文字(+、-)を○で囲むこと。
 - 7 活力及び生存率は活力のパーセンテージを記載すること。ただし、+++が50%以下の場合++以上のパーセンテージを併記すること。

衛生検査成績表

検査日	名前	品種	一般検査	細密検査									判定	備考
				伝染性疾患					繁殖機能の障害					
									精子検査		精液の良否			
				牛カンピロバクター症	トリコモナス症	馬パラチフス	オーエスキー病	ブルセラ症	活力及生存率	奇形率				
10月11日	D2186	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合		
10月11日	D2187	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合		
10月11日	D2188	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合		
10月11日	HD332	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合		
10月11日	HD335	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合		

別記様式第2号

- (注)
- 1 一般検査は、飼養者からの聞き取り及び外貌観察等により、体温、被毛、栄養、結膜、呼吸、脈はく、心音その他につき検査し異常のないものは「異常なし」と記載し、臨床症状が顕著なものは、合格したものについてもその状況を詳細に記載すること。
 - 2 伝染性疾患の検査結果を、+、-に区分して記載すること。
 - 3 精液の良否は、精液及び精子検査の総合判定により記載すること。
 - 4 判定は、衛生検査の総合判定により合又は否のいずれかを記載すること。
 - 5 備考欄には、再検査の有無その他参考事項を記載すること。
 - 6 家畜伝染病予防法(昭和26年法律第166号)第5条又は第31条の規定により行う牛カンピロバクター症、トリコモナス症、馬パラチフス、オーエスキー病又はブルセラ症の検査を受け、第8条の証明書(検査当日において発後6ヶ月を経過していないもの)を有するものにつき、その証明書を利用した場合は、診断結果の文字(+、-)を○で囲むこと。
 - 7 活力及び生存率は活力のパーセンテージを記載すること。ただし、+++が50%以下の場合++以上のパーセンテージを併記すること。

衛生検査成績表

検査日	名前	品種	一般検査	細密検査								判定	備考
				伝染性疾患					繁殖機能の障害				
									精子検査		精液の良否		
				牛カンピロバクター症	トリコモナス症	馬パラチフス	オーエスキー病	ブルセラ症	活力及生存率	奇形率			
10月11日	HD337	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合	
10月11日	HD338	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合	
10月11日	HD339	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合	
10月11日	HD340	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合	
10月11日	HD341	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合	

別記様式第2号

- (注) 1 一般検査は、飼養者からの聞き取り及び外貌観察等により、体温、被毛、栄養、結膜、呼吸、脈はく、心音その他につき検査し異常のないものは「異常なし」と記載し、臨床症状が顕著なものは、合格したものについてもその状況を詳細に記載すること。
- 2 伝染性疾患の検査結果を、+、-に区分して記載すること。
- 3 精液の良否は、精液及び精子検査の総合判定により記載すること。
- 4 判定は、衛生検査の総合判定により合又は否のいずれかを記載すること。
- 5 備考欄には、再検査の有無その他参考事項を記載すること。
- 6 家畜伝染病予防法(昭和26年法律第166号)第5条又は第31条の規定により行う牛カンピロバクター症、トリコモナス症、馬パラチフス、オーエスキー病又はブルセラ症の検査を受け、第8条の証明書(検査当日において発後6ヶ月を経過していないもの)を有するものにつき、その証明書を利用した場合は、診断結果の文字(+、-)を○で囲むこと。
- 7 活力及び生存率は活力のパーセンテージを記載すること。ただし、+++が50%以下の場合++以上のパーセンテージを併記すること。

衛生検査成績表

検査日	名前	品種	一般検査	細密検査							判定	備考	
				伝染性疾患					繁殖機能の障害				
				牛カンピロバクター症	トリコモナス症	馬パラチフス	オーエスキー病	ブルセラ症	精子検査				精液の良否
活力及生存率	奇形率												
10月11日	HD342	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合	
10月11日	HD343	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合	
10月11日	HD344	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合	
10月11日	HD346	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合	
10月11日	HD347	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合	

別記様式第2号

- (注) 1 一般検査は、飼養者からの聞き取り及び外貌観察等により、体温、被毛、栄養、結膜、呼吸、脈はく、心音その他につき検査し異常のないものは「異常なし」と記載し、臨床症状が顕著なものは、合格したものについてもその状況を詳細に記載すること。
- 2 伝染性疾患の検査結果を、+、-に区分して記載すること。
- 3 精液の良否は、精液及び精子検査の総合判定により記載すること。
- 4 判定は、衛生検査の総合判定により合又は否のいずれかを記載すること。
- 5 備考欄には、再検査の有無その他参考事項を記載すること。
- 6 家畜伝染病予防法(昭和26年法律第166号)第5条又は第31条の規定により行う牛カンピロバクター症、トリコモナス症、馬パラチフス、オーエスキー病又はブルセラ症の検査を受け、第8条の証明書(検査当日において発後6ヶ月を経過していないもの)を有するものにつき、その証明書を利用した場合は、診断結果の文字(+、-)を○で囲むこと。
- 7 活力及び生存率は活力のパーセンテージを記載すること。ただし、+++が50%以下の場合++以上のパーセンテージを併記すること。

衛生検査成績表

検査日	名前	品種	一般検査	細密検査								判定	備考
				伝染性疾患					繁殖機能の障害				
									精子検査		精液の良否		
				牛カンピロバクター症	トリコモナス症	馬パラチフス	オーエスキー病	ブルセラ症	活力及生存率	奇形率			
10月11日	HD348	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合	
10月11日	HD351	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合	
10月11日	HD352	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合	
10月11日	HD355	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合	
10月11日	HD356	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合	

別記様式第2号

- (注) 1 一般検査は、飼養者からの聞き取り及び外貌観察等により、体温、被毛、栄養、結膜、呼吸、脈はく、心音その他につき検査し異常のないものは「異常なし」と記載し、臨床症状が顕著なものは、合格したものについてもその状況を詳細に記載すること。
- 2 伝染性疾患の検査結果を、+、-に区分して記載すること。
- 3 精液の良否は、精液及び精子検査の総合判定により記載すること。
- 4 判定は、衛生検査の総合判定により合又は否のいずれかを記載すること。
- 5 備考欄には、再検査の有無その他参考事項を記載すること。
- 6 家畜伝染病予防法(昭和26年法律第166号)第5条又は第31条の規定により行う牛カンピロバクター症、トリコモナス症、馬パラチフス、オーエスキー病又はブルセラ症の検査を受け、第8条の証明書(検査当日において発後6ヶ月を経過していないもの)を有するものにつき、その証明書を利用した場合は、診断結果の文字(+、-)を○で囲むこと。
- 7 活力及び生存率は活力のパーセンテージを記載すること。ただし、+++が50%以下の場合++以上のパーセンテージを併記すること。

衛生検査成績表

検査日	名前	品種	一般検査	細密検査								判定	備考
				伝染性疾患					繁殖機能の障害				
									精子検査		精液の良否		
				牛カンピロバクター症	トリコモナス症	馬パラチフス	オーエスキー病	ブルセラ症	活力及生存率	奇形率			
10月11日	HD357	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合	
10月11日	M13H34	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合	
10月11日	M14H08	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合	
10月11日	M13H80	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合	
10月11日	M14H54	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合	

別記様式第2号

- (注) 1 一般検査は、飼養者からの聞き取り及び外貌観察等により、体温、被毛、栄養、結膜、呼吸、脈はく、心音その他につき検査し異常のないものは「異常なし」と記載し、臨床症状が顕著なものは、合格したものについてもその状況を詳細に記載すること。
- 2 伝染性疾患の検査結果を、+、-に区分して記載すること。
- 3 精液の良否は、精液及び精子検査の総合判定により記載すること。
- 4 判定は、衛生検査の総合判定により合又は否のいずれかを記載すること。
- 5 備考欄には、再検査の有無その他参考事項を記載すること。
- 6 家畜伝染病予防法(昭和26年法律第166号)第5条又は第31条の規定により行う牛カンピロバクター症、トリコモナス症、馬パラチフス、オーエスキー病又はブルセラ症の検査を受け、第8条の証明書(検査当日において発後6ヶ月を経過していないもの)を有するものにつき、その証明書を利用した場合は、診断結果の文字(+、-)を○で囲むこと。
- 7 活力及び生存率は活力のパーセンテージを記載すること。ただし、+++が50%以下の場合++以上のパーセンテージを併記すること。

衛生検査成績表

検査日	名前	品種	一般検査	細密検査									判定	備考
				伝染性疾患					繁殖機能の障害					
									精子検査		精液の良否			
				牛カンピロバクター症	トリコモナス症	馬パラチフス	オーエスキー病	ブルセラ症	活力及生存率	奇形率				
10月11日	M17H48	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合		
10月11日	H29T77	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合		
10月11日	H30T07	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合		
10月11日	H32T03	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合		
10月11日	H33T00	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合		

別記様式第2号

- (注) 1 一般検査は、飼養者からの聞き取り及び外貌観察等により、体温、被毛、栄養、結膜、呼吸、脈はく、心音その他につき検査し異常のないものは「異常なし」と記載し、臨床症状が顕著なものは、合格したものについてもその状況を詳細に記載すること。
- 2 伝染性疾患の検査結果を、+、-に区分して記載すること。
- 3 精液の良否は、精液及び精子検査の総合判定により記載すること。
- 4 判定は、衛生検査の総合判定により合又は否のいずれかを記載すること。
- 5 備考欄には、再検査の有無その他参考事項を記載すること。
- 6 家畜伝染病予防法(昭和26年法律第166号)第5条又は第31条の規定により行う牛カンピロバクター症、トリコモナス症、馬パラチフス、オーエスキー病又はブルセラ症の検査を受け、第8条の証明書(検査当日において発後6ヶ月を経過していないもの)を有するものにつき、その証明書を利用した場合は、診断結果の文字(+、-)を○で囲むこと。
- 7 活力及び生存率は活力のパーセンテージを記載すること。ただし、+++が50%以下の場合++以上のパーセンテージを併記すること。

衛生検査成績表

検査日	名前	品種	一般検査	細密検査									判定	備考
				伝染性疾患					繁殖機能の障害					
									精子検査		精液の良否			
				牛カンピロバクター症	トリコモナス症	馬パラチフス	オーエスキー病	ブルセラ症	活力及生存率	奇形率				
10月11日	H34T45	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合		
10月11日	G94P06	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合		
10月11日	G96P43	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合		
10月11日	G97P80	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合		
10月11日	G98P67	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合		

別記様式第2号

- (注)
- 1 一般検査は、飼養者からの聞き取り及び外貌観察等により、体温、被毛、栄養、結膜、呼吸、脈はく、心音その他につき検査し異常のないものは「異常なし」と記載し、臨床症状が顕著なものは、合格したものについてもその状況を詳細に記載すること。
 - 2 伝染性疾患の検査結果を、+、-に区分して記載すること。
 - 3 精液の良否は、精液及び精子検査の総合判定により記載すること。
 - 4 判定は、衛生検査の総合判定により合又は否のいずれかを記載すること。
 - 5 備考欄には、再検査の有無その他参考事項を記載すること。
 - 6 家畜伝染病予防法(昭和26年法律第166号)第5条又は第31条の規定により行う牛カンピロバクター症、トリコモナス症、馬パラチフス、オーエスキー病又はブルセラ症の検査を受け、第8条の証明書(検査当日において発行後6ヶ月を経過していないもの)を有するものにつき、その証明書を利用した場合は、診断結果の文字(+、-)を○で囲むこと。
 - 7 活力及び生存率は活力のパーセンテージを記載すること。ただし、+++が50%以下の場合++以上のパーセンテージを併記すること。

衛生検査成績表

検査日	名前	品種	一般検査	細密検査									判定	備考
				伝染性疾患					繁殖機能の障害			精液の良否		
				牛カンピロバクター症	トリコモナス症	馬パラチフス	オーエスキー病	ブルセラ症	活力及生存率	奇形率	精子検査			
10月11日	G99P77	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合		
10月11日	D03H21	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合		
10月11日	D03H07	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合		
10月11日	D03H14	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合		
10月11日	D03H31	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合		

別記様式第2号

- (注) 1 一般検査は、飼養者からの聞き取り及び外貌観察等により、体温、被毛、栄養、結膜、呼吸、脈はく、心音その他につき検査し異常のないものは「異常なし」と記載し、臨床症状が顕著なものは、合格したものについてもその状況を詳細に記載すること。
- 2 伝染性疾患の検査結果を、+、-に区分して記載すること。
- 3 精液の良否は、精液及び精子検査の総合判定により記載すること。
- 4 判定は、衛生検査の総合判定により合又は否のいずれかを記載すること。
- 5 備考欄には、再検査の有無その他参考事項を記載すること。
- 6 家畜伝染病予防法(昭和26年法律第166号)第5条又は第31条の規定により行う牛カンピロバクター症、トリコモナス症、馬パラチフス、オーエスキー病又はブルセラ症の検査を受け、第8条の証明書(検査当日において発後6ヶ月を経過していないもの)を有するものにつき、その証明書を利用した場合は、診断結果の文字(+、-)を○で囲むこと。
- 7 活力及び生存率は活力のパーセンテージを記載すること。ただし、+++が50%以下の場合++以上のパーセンテージを併記すること。

衛生検査成績表

検査日	名前	品種	一般検査	細密検査							判定	備考	
				伝染性疾患					繁殖機能の障害				
				牛カンピロバクター症	トリコモナス症	馬パラチフス	オーエスキー病	ブルセラ症	精子検査	活力及生存率			奇形率
10月11日	D03H61	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合	
10月11日	D03H86	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合	
10月11日	C03Z10	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合	
10月11日	C03Z52	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合	
10月11日	C03Z57	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合	

別記様式第2号

- (注) 1 一般検査は、飼養者からの聞き取り及び外貌観察等により、体温、被毛、栄養、結膜、呼吸、脈はく、心音その他につき検査し異常のないものは「異常なし」と記載し、臨床症状が顕著なものは、合格したものについてもその状況を詳細に記載すること。
- 2 伝染性疾患の検査結果を、+、-に区分して記載すること。
- 3 精液の良否は、精液及び精子検査の総合判定により記載すること。
- 4 判定は、衛生検査の総合判定により合又は否のいずれかを記載すること。
- 5 備考欄には、再検査の有無その他参考事項を記載すること。
- 6 家畜伝染病予防法(昭和26年法律第166号)第5条又は第31条の規定により行う牛カンピロバクター症、トリコモナス症、馬パラチフス、オーエスキー病又はブルセラ症の検査を受け、第8条の証明書(検査当日において発行後6ヶ月を経過していないもの)を有するものにつき、その証明書を利用した場合は、診断結果の文字(+、-)を○で囲むこと。
- 7 活力及び生存率は活力のパーセンテージを記載すること。ただし、+++が50%以下の場合++以上のパーセンテージを併記すること。

衛生検査成績表

検査日	名前	品種	一般検査	細密検査									判定	備考
				伝染性疾患					繁殖機能の障害					
									精子検査		精液の良否			
				牛カンピロバクター症	トリコモナス症	馬パラチフス	オーエスキー病	ブルセラ症	活力及生存率	奇形率				
10月11日	C04Z29	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合		
10月11日	C04Z51	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合		
10月11日	G4R387	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合		
10月11日	G4R404	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合		
10月11日	G4R455	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合		

別記様式第2号

- (注) 1 一般検査は、飼養者からの聞き取り及び外貌観察等により、体温、被毛、栄養、結膜、呼吸、脈はく、心音その他につき検査し異常のないものは「異常なし」と記載し、臨床症状が顕著なものは、合格したものについてもその状況を詳細に記載すること。
- 2 伝染性疾患の検査結果を、+、-に区分して記載すること。
- 3 精液の良否は、精液及び精子検査の総合判定により記載すること。
- 4 判定は、衛生検査の総合判定により合又は否のいずれかを記載すること。
- 5 備考欄には、再検査の有無その他参考事項を記載すること。
- 6 家畜伝染病予防法(昭和26年法律第166号)第5条又は第31条の規定により行う牛カンピロバクター症、トリコモナス症、馬パラチフス、オーエスキー病又はブルセラ症の検査を受け、第8条の証明書(検査当日において発後6ヶ月を経過していないもの)を有するものにつき、その証明書を利用した場合は、診断結果の文字(+、-)を○で囲むこと。
- 7 活力及び生存率は活力のパーセンテージを記載すること。ただし、+++が50%以下の場合++以上のパーセンテージを併記すること。

衛生検査成績表

検査日	名前	品種	一般検査	細密検査									判定	備考
				伝染性疾患					繁殖機能の障害			精液の良否		
				牛カンピロバクター症	トリコモナス症	馬パラチフス	オーエスキー病	ブルセラ症	精子検査	活力及生存率	奇形率			
10月11日	G4R485	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合		
10月11日	G4R501	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合		
10月11日	G4R514	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合		
10月11日	G4R521	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合		
10月11日	G4R526	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合		

別記様式第2号

- (注) 1 一般検査は、飼養者からの聞き取り及び外貌観察等により、体温、被毛、栄養、結膜、呼吸、脈はく、心音その他につき検査し異常のないものは「異常なし」と記載し、臨床症状が顕著なものは、合格したものについてもその状況を詳細に記載すること。
- 2 伝染性疾患の検査結果を、+、-に区分して記載すること。
- 3 精液の良否は、精液及び精子検査の総合判定により記載すること。
- 4 判定は、衛生検査の総合判定により合又は否のいずれかを記載すること。
- 5 備考欄には、再検査の有無その他参考事項を記載すること。
- 6 家畜伝染病予防法(昭和26年法律第166号)第5条又は第31条の規定により行う牛カンピロバクター症、トリコモナス症、馬パラチフス、オーエスキー病又はブルセラ症の検査を受け、第8条の証明書(検査当日において発後6ヶ月を経過していないもの)を有するものにつき、その証明書を利用した場合は、診断結果の文字(+、-)を○で囲むこと。
- 7 活力及び生存率は活力のパーセンテージを記載すること。ただし、+++が50%以下の場合++以上のパーセンテージを併記すること。

衛生検査成績表

検査日	名前	品種	一般検査	細密検査									判定	備考
				伝染性疾患					繁殖機能の障害			精液の良否		
				牛カンピロバクター症	トリコモナス症	馬パラチフス	オーエスキー病	ブルセラ症	精子検査					
									活力及生存率	奇形率				
10月11日	G4R540	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合		
10月11日	G4R567	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合		
10月11日	G4R566	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合		
10月11日	G4R606	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合		
10月11日	G4R597	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合		

別記様式第2号

- (注) 1 一般検査は、飼養者からの聞き取り及び外貌観察等により、体温、被毛、栄養、結膜、呼吸、脈はく、心音その他につき検査し異常のないものは「異常なし」と記載し、臨床症状が顕著なものは、合格したものについてもその状況を詳細に記載すること。
- 2 伝染性疾患の検査結果を、+、-に区分して記載すること。
- 3 精液の良否は、精液及び精子検査の総合判定により記載すること。
- 4 判定は、衛生検査の総合判定により合又は否のいずれかを記載すること。
- 5 備考欄には、再検査の有無その他参考事項を記載すること。
- 6 家畜伝染病予防法(昭和26年法律第166号)第5条又は第31条の規定により行う牛カンピロバクター症、トリコモナス症、馬パラチフス、オーエスキー病又はブルセラ症の検査を受け、第8条の証明書(検査当日において発後6ヶ月を経過していないもの)を有するものにつき、その証明書を利用した場合は、診断結果の文字(+、-)を○で囲むこと。
- 7 活力及び生存率は活力のパーセンテージを記載すること。ただし、+++が50%以下の場合++以上のパーセンテージを併記すること。

衛生検査成績表

検査日	名前	品種	一般検査	細密検査									判定	備考
				伝染性疾患					繁殖機能の障害					
									精子検査		精液の良否			
				牛カンピロバクター症	トリコモナス症	馬パラチフス	オーエスキー病	ブルセラ症	活力及生存率	奇形率				
10月11日	G4R600	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合		
10月11日	G4R648	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合		
10月11日	G4R640	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合		
10月11日	G4R659	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合		
10月11日	G4R685	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合		

別記様式第2号

- (注)
- 1 一般検査は、飼養者からの聞き取り及び外貌観察等により、体温、被毛、栄養、結膜、呼吸、脈はく、心音その他につき検査し異常のないものは「異常なし」と記載し、臨床症状が顕著なものは、合格したものについてもその状況を詳細に記載すること。
 - 2 伝染性疾患の検査結果を、+、-に区分して記載すること。
 - 3 精液の良否は、精液及び精子検査の総合判定により記載すること。
 - 4 判定は、衛生検査の総合判定により合又は否のいずれかを記載すること。
 - 5 備考欄には、再検査の有無その他参考事項を記載すること。
 - 6 家畜伝染病予防法(昭和26年法律第166号)第5条又は第31条の規定により行う牛カンピロバクター症、トリコモナス症、馬パラチフス、オーエスキー病又はブルセラ症の検査を受け、第8条の証明書(検査当日において発行後6ヶ月を経過していないもの)を有するものにつき、その証明書を利用した場合は、診断結果の文字(+、-)を○で囲むこと。
 - 7 活力及び生存率は活力のパーセンテージを記載すること。ただし、+++が50%以下の場合++以上のパーセンテージを併記すること。

衛生検査成績表

検査日	名前	品種	一般検査	細密検査							判定	備考	
				伝染性疾患					繁殖機能の障害				
									精子検査				精液の良否
				牛カンピロバクター症	トリコモナス症	馬パラチフス	オーエスキー病	ブルセラ症	活力及生存率	奇形率			
10月11日	G4R698	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合	
10月11日	G4R719	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合	
10月11日	G4R723	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合	
10月11日	G4R747	その他	異常なし				○	○	+++90%	5.0%	良	合	

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
 例)正常:F、保因:C、検査未実施:未、不明等(不明、記載不可等):※
 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検 査 日	名 前	品 種	遺伝性疾患	保因状況								備考	
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症		
10月11日	C1233	その他	なし										
10月11日	C1234	その他	なし										
10月11日	C1235	その他	なし										
10月11日	C1236	その他	なし										
10月11日	C1237	その他	なし										

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
 例)正常:F、保因:C、検査未実施:未、不明等(不明、記載不可等):※
 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検査日	名前	品 種	遺伝性疾患	保因状況								備考	
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症		
10月11日	C1238	その他	なし										
10月11日	C1239	その他	なし										
10月11日	C1242	その他	なし										
10月11日	D2182	その他	なし										
10月11日	D2183	その他	なし										

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
 例)正常:F、保因:C、検査未実施:未、不明等(不明、記載不可等):※
 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検査日	名前	品 種	遺伝性疾患	保因状況								備考	
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症		
10月11日	D2186	その他	なし										
10月11日	D2187	その他	なし										
10月11日	D2188	その他	なし										
10月11日	HD332	その他	なし										
10月11日	HD335	その他	なし										

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
 例)正常:F、保因:C、検査未実施:未、不明等(不明、記載不可等):※
 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検 査 日	名 前	品 種	遺伝性疾患	保因状況								備考	
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症		
10月11日	HD337	その他	なし										
10月11日	HD338	その他	なし										
10月11日	HD339	その他	なし										
10月11日	HD340	その他	なし										
10月11日	HD341	その他	なし										

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
 例) 正常:F、保因:C、検査未実施:未、不明等(不明、記載不可等):※
 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検査日	名前	品 種	遺伝性疾患	保因状況								備考	
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症		
10月11日	HD342	その他	なし										
10月11日	HD343	その他	なし										
10月11日	HD344	その他	なし										
10月11日	HD346	その他	なし										
10月11日	HD347	その他	なし										

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
 例)正常:F、保因:C、検査未実施:未、不明等(不明、記載不可等):※
 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検査日	名前	品 種	遺伝性疾患	保因状況								備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症	
10月11日	HD348	その他	なし									
10月11日	HD351	その他	なし									
10月11日	HD352	その他	なし									
10月11日	HD355	その他	なし									
10月11日	HD356	その他	なし									

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
 例)正常:F、保因:C、検査未実施:未、不明等(不明、記載不可等):※
 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検査日	名前	品 種	遺伝性疾患	保因状況								備考	
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症		
10月11日	HD357	その他	なし										
10月11日	M13H34	その他	なし										
10月11日	M14H08	その他	なし										
10月11日	M13H80	その他	なし										
10月11日	M14H54	その他	なし										

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
 例) 正常:F、保因:C、検査未実施:未、不明等(不明、記載不可等):※
 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検 査 日	名 前	品 種	遺伝性疾患	保因状況								備考	
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症		
10月11日	M17H48	その他	なし										
10月11日	H29T77	その他	なし										
10月11日	H30T07	その他	なし										
10月11日	H32T03	その他	なし										
10月11日	H33T00	その他	なし										

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
 例)正常:F、保因:C、検査未実施:未、不明等(不明、記載不可等):※
 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検査日	名前	品 種	遺伝性疾患	保因状況								備考	
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症		
10月11日	H34T45	その他	なし										
10月11日	G94P06	その他	なし										
10月11日	G96P43	その他	なし										
10月11日	G97P80	その他	なし										
10月11日	G98P67	その他	なし										

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
 例) 正常:F、保因:C、検査未実施:未、不明等(不明、記載不可等):※
 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検査日	名前	品種	遺伝性疾患	保因状況								備考	
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症		
10月11日	G99P77	その他	なし										
10月11日	D03H21	その他	なし										
10月11日	D03H07	その他	なし										
10月11日	D03H14	その他	なし										
10月11日	D03H31	その他	なし										

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
 例)正常:F、保因:C、検査未実施:未、不明等(不明、記載不可等):※
 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検査日	名前	品 種	遺伝性疾患	保因状況								備考	
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症		
10月11日	D03H61	その他	なし										
10月11日	D03H86	その他	なし										
10月11日	C03Z10	その他	なし										
10月11日	C03Z52	その他	なし										
10月11日	C03Z57	その他	なし										

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
 例) 正常:F、保因:C、検査未実施:未、不明等(不明、記載不可等):※
 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検 査 日	名 前	品 種	遺伝性疾患	保因状況								備考	
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症		
10月11日	C04Z29	その他	なし										
10月11日	C04Z51	その他	なし										
10月11日	G4R387	その他	なし										
10月11日	G4R404	その他	なし										
10月11日	G4R455	その他	なし										

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
 例)正常:F、保因:C、検査未実施:未、不明等(不明、記載不可等):※
 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検 査 日	名 前	品 種	遺伝性疾患	保因状況								備考	
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症		
10月11日	G4R485	その他	なし										
10月11日	G4R501	その他	なし										
10月11日	G4R514	その他	なし										
10月11日	G4R521	その他	なし										
10月11日	G4R526	その他	なし										

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
 例) 正常:F、保因:C、検査未実施:未、不明等(不明、記載不可等):※
 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検査日	名前	品種	遺伝性疾患	保因状況								備考	
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症		
10月11日	G4R540	その他	なし										
10月11日	G4R567	その他	なし										
10月11日	G4R566	その他	なし										
10月11日	G4R606	その他	なし										
10月11日	G4R597	その他	なし										

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
 例)正常:F、保因:C、検査未実施:未、不明等(不明、記載不可等):※
 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検査日	名前	品 種	遺伝性疾患	保因状況								備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症	
10月11日	G4R600	その他	なし									
10月11日	G4R648	その他	なし									
10月11日	G4R640	その他	なし									
10月11日	G4R659	その他	なし									
10月11日	G4R685	その他	なし									

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
 例) 正常:F、保因:C、検査未実施:未、不明等(不明、記載不可等):※
 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検 査 日	名 前	品 種	遺伝性疾患	保因状況								備考	
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症		
10月11日	G4R698	その他	なし										
10月11日	G4R719	その他	なし										
10月11日	G4R723	その他	なし										
10月11日	G4R747	その他	なし										